

き す い

～宍道湖・中海 水質情報～

輝水だより

(第215号)



平成29年2月発行

[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課
 宍道湖・中海対策推進室(電話:0852-22-5562)

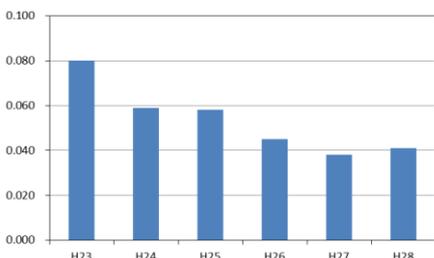
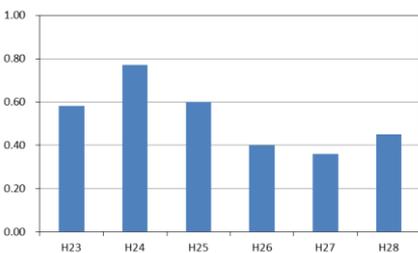
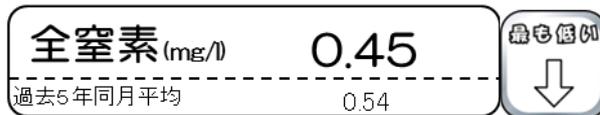
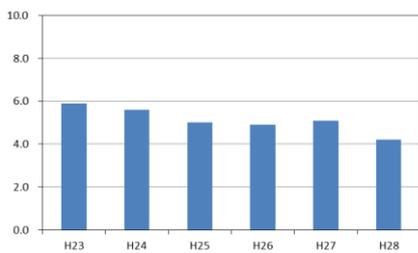
平成28年7月の宍道湖・中海の水質状況について、速報値をお知らせします。

〈COD、全窒素、全りん〉

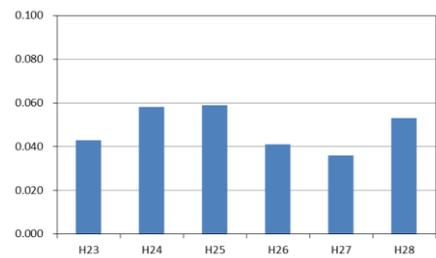
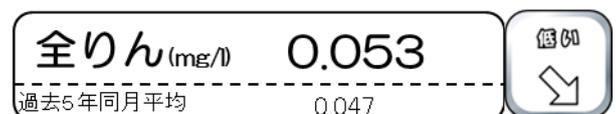
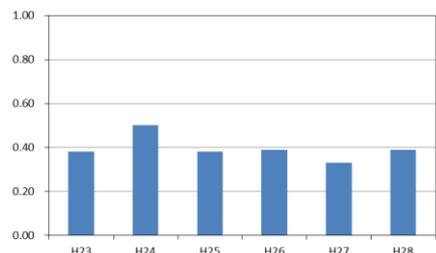
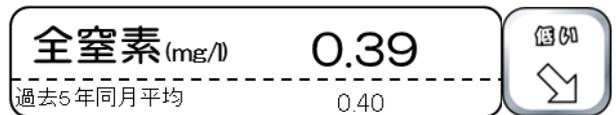
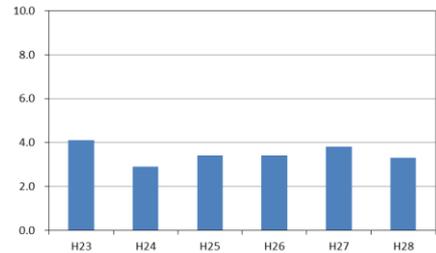
概況

- 宍道湖湖心では、過去5年間（平成23年度～27年度）の同月と比べると、CODと全りんは平均値よりも低い濃度、全窒素は最も低い濃度でした。
- 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、CODは平均値とほぼ同じ濃度、全窒素と全りんは平均値よりも低い濃度でした。

宍道湖湖心



中海湖心



穴道湖・中海をもっときれいにするために できることから始めましょう！

家庭での取組

- 鍋や皿の汚れを拭き取ってから洗いましょう。
- 廃食用油を流しに流さないよう、回収に出すか古紙等にしみこませてゴミとして出しましょう。
- 石鹼や合成洗剤は適正な量を使用しましょう。
- 浄化槽をご使用の方は、適正な使用・管理に努めましょう。



コラム

衣類などの洗濯にかかせないものとして、石けんや合成洗剤があります。大昔の人たちは水洗いや灰汁（植物を燃やした灰を水にひたした上澄み）で洗濯していました。

日本では「むくろじ」や「さいかち」という植物の果皮やさや、灰汁などを洗濯に使用しており、戦国時代末期にポルトガル船により石けんがもたらされたとされています。当時、石けんは貴重品であったことから、一部の限られた人しか使用できませんでした。

ところで、洗濯のときに石けんや合成洗剤をたくさん入れるほど、汚れがよくおちると想像しがちですが、実際は、適量をこえて使用しても洗う力はほとんど変わりません。量が多すぎると、泡切れも悪くなってしまうこともあり、ちょうどよい量を使うことが大切です。

（日本石鹼洗剤工業会 HP 参考）